

各位

三井・デュポン フロロケミカル株式会社

津波避難施設建設用地の寄附により静岡市長より感謝状

三井・デュポン フロロケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：今井和典）は、地域貢献のため静岡市が進めている津波避難施設建設の用地として、清水工場（静岡県静岡市清水区三保）の土地の一部を静岡市へ寄附（無償譲渡）しました。これに対し10月31日（金）、静岡市長室に於いて田辺信宏 静岡市長より当社社長へ感謝状が贈られました。

静岡市は当社が寄附した用地（面積 2,180 m²）に、静岡市で”初“の「命山（築山形式）」の津波避難施設を2015年9月頃に完成予定です。津波避難施設は、避難者収容人数 800 人、設計に際しては周囲に植栽がされるなど景観にも配慮され、普段は地元の皆様がウォーキングなど憩いの場としてご利用いただける設備となります。

当社はコアバリューとして「安全」を最優先した事業活動を行っており、地域活動においても安全の精神に則った様々な活動を推進してまいりました。今後も、地域社会の一員として地域の皆様の安心・安全の確保に積極的に取り組んでまいります。



以上